

公表：2020年1月

事業所名 あんあんclass菊水ルーム

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容や個人に合わせた使い分けが出来ている	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			ほぼバリアフリーだが日常生活を送るためにも多少の段差の由危険予測訓練と考	肢体不自由児の受け入れなし。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			こまめな消毒や清掃を行い清潔には気を付けている	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			定期的な職員ミーティング実施している。今後も継続し意識向上に努める
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				年2～3回アンケートや行事等終了後にアンケートを依頼し、改善しています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後、検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1～2回のミーティングほか、外部研修に参加.毎月グ	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			日々連絡ノート使用。保護者にも送迎時やTelでも気軽に相談してもらえるよう声掛け実施。定期的な面談の開	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			基礎調査票を活用しています。	

援 の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		○			支援にあたる職員の個別支援計画の内容把握が足りていない。 意識的に確認するように指導する
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティング実施	交代担当制だが立案が遅い場合がある
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ミーティングの中で意見を持ち合っている	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			全員で顔を合わせする時間ないため、ホワイトボードなど活用	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、サービス提供記録を記入し、モニタリング等に活用し	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月実施	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			今後連携強化を図りたい
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○		医療的ケアの必要な子どもの受け入れなし
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○		//
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				

保護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			グループの運動祭やイベント実施	
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時に伝達し合っています	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○			ペアレントトレーニングの研修に参加 今後実践していく
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			今後開催予定
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりやあんあん通信を定期的に配布しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				

	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後、検討していきます。
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			毎月訓練実施	
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、1回実施。	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			児童表に記入依頼	
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			見やすい場所に設置し、毎月ミーティング時に確認しています。	
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に2回研修実施	
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：2020年 1 月

事業所名:あんあんclass菊水ルーム

保護者等数（児童数） 17

回収数13

割合 76%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	4	・とても広く個別の活動も集中できそうが良い	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	7	・先生の人数や資格の有無を知りません。 ・子供の人数に対しての配置数など何が適切かわからない ・もう少しよく見てみたい ・一人一人見守り出来る体制がほしい	・職員紹介の内容をもう少し詳しくしたものを発行する。 年度替わりの他に配置変更などがあれば発行する ・配置基準など制度のわかりやすい説明も併せて行う
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	5	・部屋ごとの何をする場所なのか本人も知っているようです。	・構造化についての説明をしていく
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	5	・キレイで明るい感じがした	・環境のアピールをする機会を作る
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12	0	0	1	・ニーズに沿った計画が作成されていると思う	・今後も本児と家族のニーズをくみ取り作成していく
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	0	5		・ガイドラインがどのようなものかの説明をわかりやすく行います
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	1		・今後も支援計画に沿った支援を実施
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	2	・曜日によって参加できない時は残念 ・いつも違う活動があって子どもはとても楽しんでいます	・子供たちが意欲をもって活動できるものを企画していく
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	6		・保育園合同の運動祭の実施を続けていく事で合同練習など交流の機会の確保する

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	1	0		・ 契約時の説明と配布の継続 室内掲示の継続
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	8	1	2	2		・ ガイドラインを用いた説明の実施をしていく
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	2	1	6	・ ペアトレやっていたく事ができるならやりたいです。	・ 今後実施準備をしていく
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	12	1	0	0		・ ノート、送迎時の報告必要に応じ電話や文章、訪問などを継続
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	3	2	0		・ 実施案内を出し順次実施
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	4	5	・ 他の子の保護者と意見交換する場があればいいなと思います。 ・ まだ参加していないのでわからない	・ 年度内に企画実施予定
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	0	0	2		・ 今後も継続
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	2		・ わかりやすく説明に心がけている
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	0	0	1		・ 今後も継続
非常時の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10	0	0	3		・ 安心して貰えるよう注意する
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1	1	5		・ 既存のものよりさらに詳しいものを作成中
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	1	6	・ 防災センターの見学などで子どもは学んできて色々と教えてくれます。	・ 定期的な訓練と報告を実施徹底
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	3	0	0	・ 何だかんだ楽しい様子です。 ・ 早く行きたい！！と休みの日（土曜日）も早くから準備します	・ 今後も様々な成長を促しながら楽しんでもらえるよう働きかけます

満足度							・真剣に子供にも親にも向き合い対応して頂き感謝しています。 ・楽しいイベントを見つけて色々と見学に連れて行ってくれます。家族ではなく友達と行くことがまた違った楽しさがあり本人も大満	・今後も満足して頂けるよう努めます
	②③	事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」

により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：2020.1

事業所名 あんあんclass厚別中央ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			目的別の部屋分け 構造化	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		ほぼバリアフリーだが日常生活を送るためにも多少の段差の中危険予測訓練と老	肢体不自由児の受け入れなし。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		個別面談の他、その都度の話にて参画を広げられる様実施中	
	⑤	保護者等向け評価表を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				年2～3回アンケートや行事等終了後にアンケートを依頼し、改善しています。
	⑥	この評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			今後、公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後、検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1～2回のミーティングほか、外部研修に参加.毎月グ	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々連絡ノート使用。保護者にも送迎時やTelでも気軽に相談してもらえるよう声掛け実施	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			基礎調査票を活用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティング実施・交代立案実施	

ハ	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ミーティングの中で意見を持ち合っている 参考資料の提示	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中は受け入れ時間を長く設定し、通常とは異なる療育を取り入れ	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日々、サービス提供記録を記入し、モニタリング等に活用し	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に	○			保護者に依頼。難しいときは学校や様々な情報共有に努めている	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、支援している場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					医療的ケアの必要な子どもの受け入れなし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総合理解に努めているか		○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			事例は少ないが実施している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				

こ の 連 携	②⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			グループの運動祭やイベント実施	
	②⑦	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○			地域の行事には参加しているが、今後、検討していきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時に伝達し合っています。	
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			ペアレントトレーニングの研修参加。今後実施
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				日々のかかわりの中でも実施しているが、定期的な面談を実施
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			開催企画中
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりやあんあん通信を定期的に配布してい	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後、検討していきます。
非 常 時 等 の 対	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			毎月訓練実施	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、1回実施。	

応	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に2回研修実施	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	○				
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			見やすい場所に設置し、毎月ミーティング時に確認。研修実施	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：2020年1月

事業所：あんあんClass菊水ルーム

保護者等数（児童数） 5 回収数 4 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2				
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	1				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	1			今後開催を企画予定
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	4					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4					
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4					
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	4					
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1				

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	4					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス
評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。